



With コロナ時代の学校教育

暦の上では霜降を迎え、日増しに秋が深まり、朝晩は肌寒さを感じることも多くなりました。秋といえば、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋・・・など、「〇〇の秋」と表現されますが、皆さんはどのような秋を過ごされていますか。

小学校は、運動会や社会見学等の行事が終わり、教科学習の指導に力を注ぐ「学力向上の秋」を迎えています。今年度は小学校の学習内容が変わり、教科書も新しくなり、子どもたちにこれからの社会を生き抜く力を身につけることを目指して、教育活動を進めています。コロナ禍により当初の計画を修正・見直しをしながら進めなければならなくなりましたが、今回改定された学習内容には、特別の教科「道徳」や外国語活動、ICT教育といったこれからの社会の変化を見据えた学習が取り入れられています。なかでもICT教育は、高学年でプログラミング学習を行うことで話題になりましたが、今回のコロナ対策の一環としてハード面の整備が猛スピードで進められています。12月には児童一人に一台のタブレットが配付され、校内のWi-Fi環境も整備されます。電子黒板も全教室に設置され、デジタル教科書も適宜購入されていきます。その後は、タブレットの操作方法を習得し、授業で活用したり家庭学習でも使ったりするようになるでしょう。同時に情報モラルやネットの危険性等についても学ばなければなりません。そのうち、学校ではオンライン授業やネット会議等も、当たり前のように行われていくでしょう。さらに、AIの研究や、すでにスマートフォンやタブレットと家電製品をネットにつないで遠隔操作するなど、IoT活用へ向けた取組みがいたるところで盛んに行われている現状からすれば、近い将来、教員の指導法も子どもたちの学び方も大きく変わることは必須です。



～ 新旧児童会役員からのメッセージ ～

【旧役員】

(敬称略)

○横貫 里空

僕が一番に残っていることは、スポーツフェスティバルです。スポーツフェスティバルでは、密を避けるために色々な制限がありましたが、みんな一生懸命に取り組み、楽しい思い出にすることができました。今までは他の学年とあまり接することはできませんでしたが、「一生懸命」のスローガンで心を一つにすることができたと思います。私が一番心に残っていることは、あいさつ運動です。今年から合言葉に「あいさつ」が加わり、私自身意識してあいさつできました。最初はあいさつしてくれなかった人もしてくるようになり、うれしかったです。後期役員のみなさんにも続けてほしいです。

○阪井 来悠

私が一番心に残っていることは、あいさつ運動です。今年から合言葉に「あいさつ」が加わり、私自身意識してあいさつできました。最初はあいさつしてくれなかった人もしてくるようになり、うれしかったです。後期役員のみなさんにも続けてほしいです。

○垣内 奏詩

私が児童会役員をして一番がんばったのは、あいさつ運動です。印象に残っているのは、低学年の子が、私があいさつする前にしてくれたことです。このことを踏まえて、私はこれからもあいさつを大切にしていきたいです。

○石川 結羽

私が一番がんばったと思うことは、代表委員会の司会です。4年生以上の学級委員さんが、各クラスで考えてきてくれた意見をじょうずにまとめることができるように意識して司会に取り組みました。各学級委員さんがきはきと伝えてくれて、話し合いをスムーズに進めることができました。コロナの影響で、あまりみなさんと関わることはできませんでしたが、新聞などを通して活動を伝えることができ、よかったと思います。

【新役員】

(敬称略)

★亀井 陽聖

ぼくは、代表委員会の時にホワイトボードの書記をすることになったので、各代表の人たちが読みやすいような字を書くことをがんばりたいと思います。

★山本菜乃葉

私は、児童会新聞をがんばりたいと思います。集会委員の時に取り組んだラジオ放送の経験を生かして、代表委員会の内容などを伝えられるよう頑張ります。

★中山新之輔

ぼくは、あいさつ運動にしっかり取り組みたいです。あいさつのできる人、あいさつのできる学校にしたいです。

★岩本 瑞歩

私は、みんなが大野小学校の合言葉を大切にできるようにしていきたいと思っています。みなさん、学校の合言葉を覚えていますか？合言葉は、「あいさつ・元気・チームワーク・そして感謝」です。日々心がけてください。これから分からないこともありますが、がんばります。